

# 運用報告書（全体版）

第4期

決算日 2020年1月20日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
設定日	2016年1月29日
信託期間	2016年1月29日～2026年1月20日（約10年）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の中小型株に投資することにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。原則として、為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	米国イノベーション・ファンド（年1回決算型） ・米国イノベーション・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 米国イノベーション・マザーファンド ・米国の金融商品取引所に上場する中小型株を主要投資対象とします。
投資制限	米国イノベーション・ファンド（年1回決算型） ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への実質投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 米国イノベーション・マザーファンド ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎年1月20日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含まれます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 *分配金自動再投資型の場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

## 米国イノベーション・ファンド （年1回決算型）

（愛称）アメリカン・アイドル（年1回）

### 受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）（愛称：アメリカン・アイドル（年1回）」は、去る2020年1月20日に第4期の決算を行いました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ  
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 運用報告書についてのお問い合わせ  
フリーダイヤル 0120-88-2976  
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）



三井住友DSアセットマネジメント

（旧：大和住銀投信投資顧問）  
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

# 米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）

愛称：「アメリカン・アイドル（年1回）」

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			Russell 2500 グロス・インデックス (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
(設定日) 2016年1月29日	円 10,000	円 —	% —	10,000	% —	% —	% —	% —	百万円 52
第1期(2017年1月20日)	11,203	0	12.0	12,107	21.1	82.2	—	0.9	247
第2期(2018年1月22日)	12,964	0	15.7	15,094	24.7	86.0	—	—	414
第3期(2019年1月21日)	12,014	0	△ 7.3	14,443	△ 4.3	97.8	—	—	500
第4期(2020年1月20日)	15,244	0	26.9	18,131	25.5	94.6	—	—	656

Russell 2500 グロス・インデックス（配当込み、円換算）とは、Russell 2500 グロス・インデックス（配当込み、米ドルベース）を委託者が円換算し、設定日を10,000として指数化したものです。

ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、ラッセル・インベストメントに帰属します。インデックスは運用管理の対象とはなりません。また、インデックスは直接的に投資の対象となるものではありません。

\*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

\*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

## 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		Russell 2500 グロス・インデックス (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率
	騰落率	騰落率	(参考指数)	騰落率			
(期首) 2019年1月21日	円 12,014	% —	14,443	% —	% 97.8	% —	% —
1月末	11,973	△ 0.3	14,444	0.0	97.9	—	—
2月末	12,990	8.1	15,898	10.1	97.2	—	—
3月末	12,950	7.8	15,690	8.6	97.1	—	—
4月末	13,608	13.3	16,365	13.3	96.5	—	—
5月末	13,014	8.3	15,217	5.4	98.4	—	—
6月末	13,515	12.5	15,810	9.5	97.7	—	—
7月末	14,131	17.6	16,511	14.3	94.9	—	—
8月末	13,649	13.6	15,607	8.1	96.1	—	—
9月末	13,130	9.3	15,398	6.6	95.5	—	—
10月末	13,640	13.5	16,142	11.8	97.8	—	—
11月末	14,440	20.2	17,344	20.1	100.1	—	—
12月末	14,555	21.2	17,455	20.9	98.6	—	—
(期末) 2020年1月20日	15,244	26.9	18,131	25.5	94.6	—	—

\*騰落率は期首比です。

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

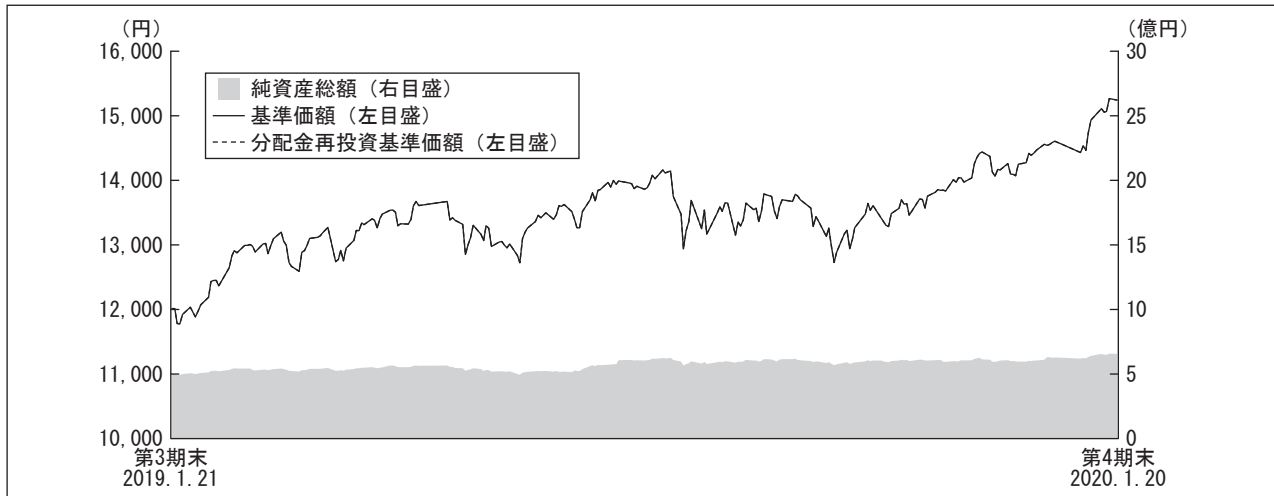
\*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

# 米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）

愛称：「アメリカン・アイドル（年1回）」

## 運用経過

### 【基準価額等の推移】



\*当ファンドにはベンチマークはありません。

\*分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を基準に算出しております。

\*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第4期首：12,014円

第4期末：15,244円（既払分配金 0円）

騰落率：+26.9%（分配金再投資ベース）

### 【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、米国イノベーション・マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の中小型株に投資を行いました。

（上昇要因）

当期は、競合他社との業務提携を発表し大幅な業績成長が期待されたリングセントラル、市場予想を上回る7-9月期決算を発表し通期業績見通しを上げたペイコム・ソフトウェア、ATMおよび国際送金事業が順調に推移したユーロネット・ワールドワイド、経営の意思決定に役立てるデータ分析事業が成長しているフェア・アイザック、甲状腺眼疾患治療薬の開発が順調に進んでいるホライゾン・セラピューティクス等が上昇し、プラスに寄与したことなどが要因となりました。

（下落要因）

当期は、米政府による華為技術（ファーウェイ）への禁輸措置を受け5G（第5世代移動通信システム）事業計画の遅延が不安視されたポインゴ・ワイヤレス、主力製品であるてんかん治療薬の売上高予想をアナリストが下方修正したGWファーマシューティカルズ、営業人員の採用が想定通りに進まず弱気な業績見通しを発表したニュータニクス、糖尿病治療薬「RVT-1502」について開発中止の検討を発表したリガンド・ファーマシューティカルズ等が下落し、マイナスに作用したことなどが要因となりました。

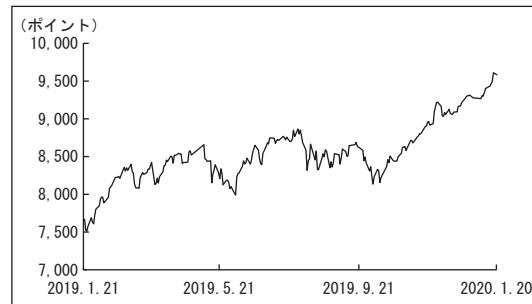
## 米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）

愛称：「アメリカン・アイドル（年1回）」

### 【投資環境】

当期の米国株式市場は、大きく上昇しました。期初から2019年4月にかけて、金融緩和や米中貿易摩擦の改善に対する期待に支えられ、上昇基調で推移しました。5月には、トランプ米大統領が中国からの輸入製品に対する関税率を現行の10%から25%に引き上げると表明、さらに、中国通信機器大手と米国企業の取引を禁じたことから米中貿易摩擦への懸念が再燃し、米国株式市場は急落しました。しかし、6月以降は利下げ期待が強まり大幅に反発、その後も米中首脳会談の開催が決定されたことが好感され続伸しました。8月は米中貿易戦争の激化懸念や、米国債市場での逆イールド（長短金利の逆転現象）の発現により景気後退が強く意識され売られたものの、10月に米中通商協議の閣僚級会合で進展が見られたことやFOMC（米連邦公開市場委員会）で追加利下げが決定されたことを受け、主要株価指数は再び値上がりしました。12月に米国と中国が通商協議での第一段階の合意に達したことで、期末にかけて主要株価指数は続伸しました。

Russell 2500 グロス・インデックス  
（配当込み）の推移



### 【ポートフォリオ】

#### ■米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）

主要投資対象である米国イノベーション・マザーファンドを期を通じて高位に組み入れ、期末の実質的な株式組入比率は94.6%としました。

#### ■米国イノベーション・マザーファンド

当期の騰落率は、+29.5%となりました。

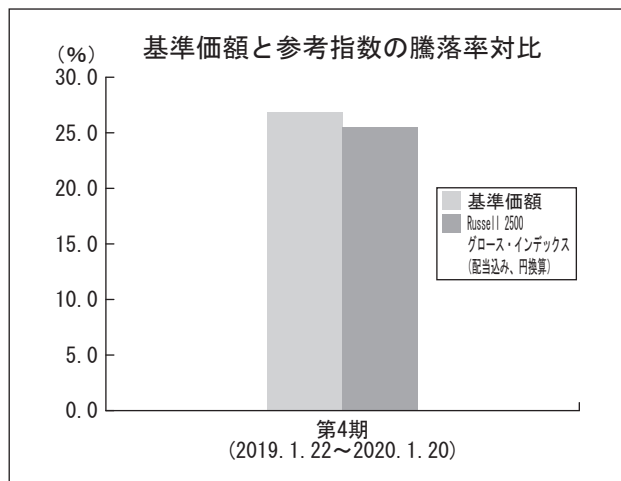
当期は、金融機関から継続的に契約料収入を獲得し景気変動の影響を受けずに業績を伸ばせる余地が大きいACIワールドワイド、様々な防衛機器に汎用できる電子製品開発を行うことで高い利益率を実現しているマーキュリー・システムズ、標的型メール攻撃対策ソフトウェアの売上が好調なプルーフポイント等を新規に組み入れました。一方、目標株価に到達したシェイクシャックおよびWEX、時価総額が拡大し当ファンドの投資対象から外れたIAC/インタラクティブコープ、大口顧客との契約が更新されないリスクが浮上したグリーン・ドット等を全株売却しました。

# 米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）

愛称：「アメリカン・アイドル（年1回）」

## 【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



## 【分配金】

分配金につきましては、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、見送りとさせて頂きました。なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

## ■分配原資の内訳

(1万口当り・税引前)

項目	第4期	
	2019年1月22日 ～2020年1月20日	
当期分配金 (円)	0	
(対基準価額比率) (%)	0.00	
当期の収益 (円)	—	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	5,244	

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

# 米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）

愛称：「アメリカン・アイドル（年1回）」

## 今後の運用方針

### ■米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）

引き続き、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の中小型株に投資することにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。

### ■米国イノベーション・マザーファンド

米国のGDP（国内総生産）が12四半期連続で前年同期比2%以上の成長率を記録しており、引き続きその他の経済指標も堅調に推移していることから、2020年も米国株式市場は緩やかな景気拡大に支えられ上昇すると当ファンドでは見えています。また、当ファンドが投資対象とする中小型グロース株は、大型株やバリューストックと比較して3-5年予想1株当たり利益成長率は高い一方で、現在のバリュエーション（投資価値評価）はその高い予想利益成長率を反映しておらず、割安感があります。したがって当ファンドは、独自の製品やサービスで市場シェアを拡大し業績を伸ばせる中小型企業に適切なバリュエーションで投資を続けることで、収益の獲得を目指す方針です。

## 1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2019年1月22日～2020年1月20日		
	金額	比率	
信託報酬	299円	2.221%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は13,466円です。
（投信会社）	(182)	(1.354)	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	(109)	(0.812)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(7)	(0.054)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	10	0.072	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	(10)	(0.072)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	0	0.002	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	(0)	(0.002)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	15	0.111	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(13)	(0.098)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(2)	(0.013)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	324	2.406	

\* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

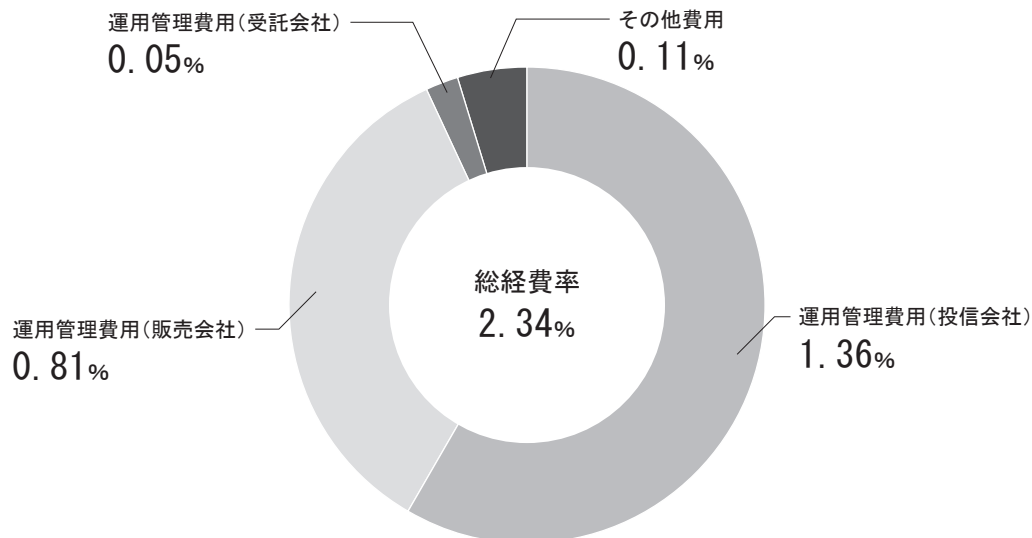
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

\*各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

# 米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）

愛称：「アメリカン・アイドル（年1回）」

## 参考情報 総経費率（年率換算）



\*各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

\*各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

\*上記の前提条件で算出しているため、「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は2.34%です。

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2019年1月22日から2020年1月20日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
米国イノベーション・マザーファンド	146,169	217,069	140,834	206,581

# 米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）

愛称：「アメリカン・アイドル（年1回）」

## 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 （2019年1月22日から2020年1月20日まで）

項 目	当 期
	米国イノベーション・マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	5,683,470千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	3,409,080千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	1.66

\* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均

## 利害関係人との取引状況等

（2019年1月22日から2020年1月20日まで）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 組入資産の明細

2020年1月20日現在

### ■親投資信託残高

	期首（前期末）	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米国イノベーション・マザーファンド	千口 393,742	千口 399,077	千円 663,705

\* 米国イノベーション・マザーファンド全体の受益権口数は、2,186,953千口です。

## 投資信託財産の構成

2020年1月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米国イノベーション・マザーファンド	千円 663,705	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	40	0.0
投 資 信 託 財 産 総 額	663,745	100.0

\* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=110.19円

\* 米国イノベーション・マザーファンド

当期末における外貨建資産（3,565,816千円）の投資信託財産総額（3,671,696千円）に対する比率 97.1%



# 米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）

愛称：「アメリカン・アイドル（年1回）」

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年1月20日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	663,745,468円
米国イノベーション・マザーファンド(評価額)	663,705,015
未 収 入 金	40,453
(B) 負 債	6,966,966
未 払 解 約 金	86,254
未 払 信 託 報 酬	6,806,381
そ の 他 未 払 費 用	74,331
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	656,778,502
元 本	430,835,382
次 期 繰 越 損 益 金	225,943,120
(D) 受 益 権 総 口 数	430,835,382口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	15,244円

\*元本状況

期首元本額	416,187,709円
期中追加設定元本額	157,939,061円
期中一部解約元本額	143,291,388円

## 損益の状況

自2019年1月22日  
至2020年1月20日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	128,029,383円
売 買 益	146,939,557
売 買 損	△ 18,910,174
(B) 信 託 報 酬 等	△ 12,801,044
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	115,228,339
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 24,654,610
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	135,369,391
( 配 当 等 相 当 額 )	( 60,815,771)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	( 74,553,620)
(F) 計 (C+D+E)	225,943,120
次 期 繰 越 損 益 金 (F)	225,943,120
追 加 信 託 差 損 益 金	135,369,391
( 配 当 等 相 当 額 )	( 60,848,460)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	( 74,520,931)
分 配 準 備 積 立 金	90,573,729

\*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

\*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

\*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

\*当期中において、親投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は5,171,690円です。

### <分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

(A) 配 当 等 収 益 (費用控除後)	1,424,538円
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	75,231,005
(C) 収 益 調 整 金	135,369,391
(D) 分 配 準 備 積 立 金	13,918,186
分 配 可 能 額 (A+B+C+D)	225,943,120
( 1 万 口 当 り 分 配 可 能 額 )	( 5,244.3)
収 益 分 配 金	0
( 1 万 口 当 り 収 益 分 配 金 )	( 0)

## お知らせ

---

大和住銀投信投資顧問株式会社は、2019年4月1日に三井住友アセットマネジメント株式会社と合併し、三井住友DSアセットマネジメント株式会社となりました。

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。（2019年4月1日付）

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

# 米国イノベーション・マザーファンド

## 運用報告書

決算日：2020年1月20日

(第4期：2019年1月22日～2020年1月20日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

<b>商品分類</b>	親投資信託
<b>信託期間</b>	無期限
<b>運用方針</b>	米国の金融商品取引所に上場する中小型株に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。
<b>主要運用対象</b>	米国の金融商品取引所に上場する中小型株を主要投資対象とします。
<b>投資制限</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 株式への投資割合には、制限を設けません。</li><li>・ 同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以内とします。</li><li>・ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li></ul>



三井住友DSアセットマネジメント

(旧：大和住銀投信投資顧問)  
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額		Russell 2500 グロス・インデックス (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率					
(設定日) 2016年1月29日	円	%		%	%	%	%	百万円
	10,000	—	10,000	—	—	—	—	112
第1期 (2017年1月20日)	11,486	14.9	12,107	21.1	81.8	—	0.9	663
第2期 (2018年1月22日)	13,570	18.1	15,094	24.7	85.2	—	—	2,718
第3期 (2019年1月21日)	12,842	△ 5.4	14,443	△ 4.3	96.7	—	—	3,267
第4期 (2020年1月20日)	16,631	29.5	18,131	25.5	93.7	—	—	3,637

Russell 2500 グロス・インデックス (配当込み、円換算) とは、Russell 2500 グロス・インデックス (配当込み、米ドルベース) を委託者が円換算し、設定日を10,000として指数化したものです。

ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、ラッセル・インベストメントに帰属します。インデックスは運用管理の対象とはなりません。また、インデックスは直接的に投資の対象となるものではありません。

\*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		Russell 2500 グロス・インデックス (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率				
(期首) 2019年1月21日	円	%		%	%	%	%
	12,842	—	14,443	—	96.7	—	—
1月末	12,807	△ 0.3	14,444	0.0	97.9	—	—
2月末	13,914	8.3	15,898	10.1	96.7	—	—
3月末	13,894	8.2	15,690	8.6	96.7	—	—
4月末	14,623	13.9	16,365	13.3	95.8	—	—
5月末	14,022	9.2	15,217	5.4	97.6	—	—
6月末	14,581	13.5	15,810	9.5	96.8	—	—
7月末	15,282	19.0	16,511	14.3	94.7	—	—
8月末	14,783	15.1	15,607	8.1	95.7	—	—
9月末	14,250	11.0	15,398	6.6	95.0	—	—
10月末	14,826	15.4	16,142	11.8	97.2	—	—
11月末	15,712	22.3	17,344	20.1	96.9	—	—
12月末	15,863	23.5	17,455	20.9	97.7	—	—
(期末) 2020年1月20日	16,631	29.5	18,131	25.5	93.7	—	—

\*騰落率は期首比です。

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

## 運用経過

### 【基準価額等の推移】

期首：12,842円

期末：16,631円

騰落率：+29.5%

### 【基準価額の主な変動要因】

(上昇要因)

当期は、競合他社との業務提携を発表し大幅な業績成長が期待されたリングセントラル、市場予想を上回る7-9月期決算を発表し通期業績見通しを引き上げたペイコム・ソフトウェア、ATMおよび国際送金事業が順調に推移したユーロネット・ワールドワイド、経営の意思決定に役立てるデータ分析事業が成長しているフェア・アイザック、甲状腺眼疾患治療薬の開発が順調に進んでいるホライゾン・セラピューティクス等が上昇し、プラスに寄与したことなどが要因となりました。

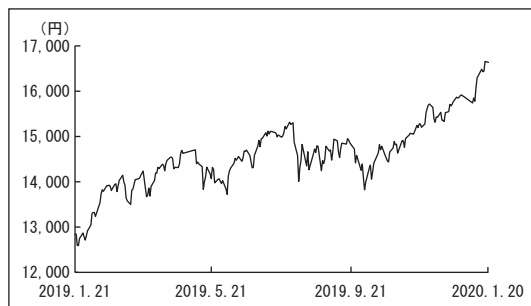
(下落要因)

当期は、米政府による華為技術（ファーウェイ）への禁輸措置を受け5G（第5世代移動通信システム）事業計画の遅延が不安視されたボインゴ・ワイヤレス、主力製品であるてんかん治療薬の売上高予想をアナリストが下方修正したGWファーマシューティカルズ、営業人員の採用が想定通りに進まず弱気な業績見通しを発表したニュータニクス、糖尿病治療薬「RVT-1502」について開発中止の検討を発表したリガンド・ファーマシューティカルズ等が下落し、マイナスに作用したことなどが要因となりました。

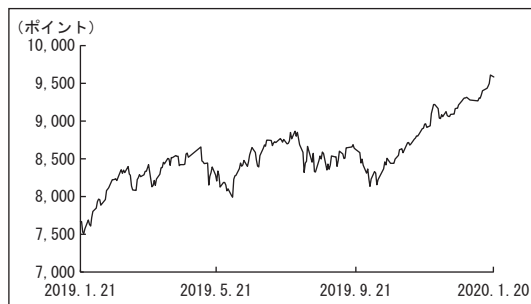
### 【投資環境】

当期の米国株式市場は、大きく上昇しました。期初から2019年4月にかけて、金融緩和や米中貿易摩擦の改善に対する期待に支えられ、上昇基調で推移しました。5月には、トランプ米大統領が中国からの輸入製品に対する関税率を現行の10%から25%に引き上げると表明、さらに、中国通信機器大手と米国企業の取引を禁じたことから米中貿易摩擦への懸念が再燃し、米国株式市場は急落しました。しかし、6月以降は利下げ期待が強まり大幅に反発、その後も米中首脳会談の開催が決定されたことが好感され続伸しました。8月は米中貿易戦争の激化懸念や、米国債市場での逆イールド（長短金利の逆転現象）の発

基準価額の推移



Russell 2500 グロース・インデックス (配当込み) の推移



## 米国イノベーション・マザーファンド

現により景気後退が強く意識され売られたものの、10月に米中通商協議の閣僚級会合で進展が見られたことやFOMC（米連邦公開市場委員会）で追加利下げが決定されたことを受け、主要株価指数は再び値上がりしました。12月に米国と中国が通商協議での第一段階の合意に達したことで、期末にかけて主要株価指数は続伸しました。

### 【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、+29.5%となりました。

当期は、金融機関から継続的に契約料収入を獲得し景気変動の影響を受けずに業績を伸ばせる余地が大きいACIワールドワイド、様々な防衛機器に汎用できる電子製品開発を行うことで高い利益率を実現しているマーキュリー・システムズ、標的型メール攻撃対策ソフトウェアの売上が好調なプルーフポイント等を新規に組み入れました。一方、目標株価に到達したシェイクシャックおよびWEX、時価総額が拡大し当ファンドの投資対象から外れたIAC/インタラクティブコープ、大口顧客との契約が更新されないリスクが浮上したグリーン・ドット等を全株売却しました。

### 【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

基準価額の騰落率は、参考指数であるRussell 2500 グロース・インデックス（配当込み、円換算）の騰落率+25.5%を4.0%上回りました。

## 今後の運用方針

米国のGDP（国内総生産）が12四半期連続で前年同期比2%以上の成長率を記録しており、引き続きその他の経済指標も堅調に推移していることから、2020年も米国株式市場は緩やかな景気拡大に支えられ上昇すると当ファンドでは見えています。また、当ファンドが投資対象とする中小型グロース株は、大型株やバリュエ株と比較して3-5年予想1株当たり利益成長率は高い一方で、現在のバリュエーション（投資価値評価）はその高い予想利益成長率を反映しておらず、割安感があります。したがって当ファンドは、独自の製品やサービスで市場シェアを拡大し業績を伸ばせる中小型企業に適切なバリュエーションで投資を続けることで、収益の獲得を目指す方針です。

# 米国イノベーション・マザーファンド

## 1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2019年1月22日～2020年1月20日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	11円 (11)	0.073% (0.073)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.002 (0.002)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用) (その他)	14 (14) (0)	0.097 (0.096) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	25	0.171	
期中の平均基準価額は14,546円です。			

\* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

## 売買及び取引の状況

(2019年1月22日から2020年1月20日まで)

### ■株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	アメリカ	株 370,915	千アメリカ・ドル 22,983	株 468,792	千アメリカ・ドル 28,906

\* 金額は受渡し代金

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年1月22日から2020年1月20日まで)

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	5,683,470千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,409,080千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.66

\* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均

主要な売買銘柄

(2019年1月22日から2020年1月20日まで)

■株 式

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
GW PHARMACEUTICALS -ADR	6.975	122,974	17,630	ULTIMATE SOFTWARE GROUP INC	2.796	102,470	36,648
EXACT SCIENCES CORP	10.17	101,889	10,018	DEXCOM INC	4.38	96,730	22,084
HORIZON THERAPEUTICS PLC	33.46	91,774	2,742	FIRSTCASH INC	10.435	94,589	9,064
ACI WORLDWIDE INC	22.965	81,785	3,561	TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	2.67	92,668	34,707
MERCURY SYSTEMS INC	9.33	80,886	8,669	CYPRESS SEMICONDUCTOR CORP	38.315	90,585	2,364
BURLINGTON STORES INC	3.855	70,441	18,272	INTERXION HOLDING NV	9.926	88,855	8,951
DOCUSIGN INC	11.03	69,521	6,302	SIMPLY GOOD FOODS CO/THE	32.565	82,878	2,545
HOSTESS BRANDS INC	47.505	69,294	1,458	IAC/INTERACTIVECORP	3.35	79,321	23,678
ROGERS CORP	4.03	68,409	16,975	TREX COMPANY INC	8.755	77,530	8,855
IDEX CORP	3.69	65,500	17,750	TRANSUNION	10.69	75,696	7,081

\*金額は受渡し代金

利害関係人との取引状況等

(2019年1月22日から2020年1月20日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。



組入資産の明細

2020年1月20日現在

■外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額 邦貨換算金額		
(アメリカ・ドル…アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル 千円		
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	24.25	—	—	資本財	
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	34.66	28.51	517	57,053	半導体・半導体製造装置
WEX INC	31.25	—	—	—	ソフトウェア・サービス
GLOBUS MEDICAL INC - A	65.4	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	71.35	80.55	843	92,903	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DOMINO'S PIZZA INC	21.8	—	—	—	消費者サービス
BRUNSWICK CORP	72.5	—	—	—	耐久消費財・アパレル
FAIR ISAAC CORP	21.35	15.2	615	67,827	ソフトウェア・サービス
ULTIMATE SOFTWARE GROUP INC	27.96	—	—	—	ソフトウェア・サービス
FIRSTCASH INC	54.6	—	—	—	各種金融
CYPRESS SEMICONDUCTOR CORP	264.65	—	—	—	半導体・半導体製造装置
MASIMO CORP	50.35	34.4	583	64,340	ヘルスケア機器・サービス
ENTEGRIS INC	—	36.55	205	22,646	半導体・半導体製造装置
BURLINGTON STORES INC	—	21.1	478	52,770	小売
PAYCOM SOFTWARE INC	34.91	24.56	727	80,170	ソフトウェア・サービス
HORIZON THERAPEUTICS PLC	—	240.65	924	101,826	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TRANSUNION	86.85	—	—	—	商業・専門サービス
GODADDY INC - CLASS A	81.86	66.46	478	52,771	ソフトウェア・サービス
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	40.2	25	393	43,412	ヘルスケア機器・サービス
DIAMONDBACK ENERGY INC	33.51	25.46	227	25,119	エネルギー
LIGAND PHARMACEUTICALS	56.98	62.03	560	61,782	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LITTELFUSE INC	23.63	19.18	365	40,328	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
LENDINGTREE INC	17.75	14.95	464	51,130	銀行
VAIL RESORTS INC	32.79	25.04	624	68,824	消費者サービス
POST HOLDINGS INC	—	46	515	56,800	食品・飲料・タバコ
TELADOC HEALTH INC	59.85	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
HEALTHEQUITY INC	58.8	59.95	437	48,236	ヘルスケア機器・サービス
PROOFPOINT INC	—	33.65	414	45,703	ソフトウェア・サービス
WESTERN ALLIANCE BANCORP	—	68.55	397	43,833	銀行
YELP INC	75.6	—	—	—	メディア・娯楽
SPROUTS FARMERS MARKET INC	196.85	—	—	—	食品・生活必需品小売り
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	54.55	33.5	496	54,658	ヘルスケア機器・サービス
BRIGHT HORIZONS FAMILY SOLUT	39.8	45.35	735	81,078	消費者サービス
CLEAN HARBORS INC	89	44.35	372	41,099	商業・専門サービス
ASHLAND GLOBAL HOLDINGS INC	67.25	—	—	—	素材
HILTON GRAND VACATIONS INC	109.1	—	—	—	消費者サービス
VIAVI SOLUTIONS INC	509.55	169	264	29,199	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE	46.15	—	—	—	メディア・娯楽

# 米国イノベーション・マザーファンド

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・ドル…アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
BLACK KNIGHT INC	155.7	108.85	716	78,993	ソフトウェア・サービス
KENNAMETAL INC	148.45	—	—	—	資本財
ROGERS CORP	—	35.75	478	52,688	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
WINGSTOP INC	32.5	—	—	—	消費者サービス
BOINGO WIRELESS INC	272.5	329.1	425	46,888	電気通信サービス
EXACT SCIENCES CORP	—	88.5	779	85,874	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SIMPLY GOOD FOODS CO/THE	319.95	—	—	—	食品・飲料・タバコ
RINGCENTRAL INC-CLASS A	92.75	66.5	1,282	141,342	ソフトウェア・サービス
KAR AUCTION SERVICES INC	69	—	—	—	商業・専門サービス
MKS INSTRUMENTS INC	34.9	39.1	448	49,452	半導体・半導体製造装置
FORWARD AIR CORP	50.8	79.1	563	62,049	運輸
VERSUM MATERIALS INC	118.4	—	—	—	半導体・半導体製造装置
STRATEGIC EDUCATION INC	41.1	38.45	626	68,996	消費者サービス
FRONTDOOR INC	—	69.35	333	36,748	消費者サービス
LIVE NATION ENTERTAINMENT IN	69.85	59.45	449	49,484	メディア・娯楽
DOCUSIGN INC	—	81.1	588	64,815	ソフトウェア・サービス
HOSTESS BRANDS INC	—	439	615	67,819	食品・飲料・タバコ
COUPA SOFTWARE INC	—	28.5	482	53,208	ソフトウェア・サービス
ACI WORLDWIDE INC	—	190.5	710	78,297	ソフトウェア・サービス
IDEX CORP	—	32.9	578	63,750	資本財
ARMSTRONG WORLD INDUSTRIES	—	32.2	328	36,180	資本財
FTI CONSULTING INC	—	33.8	398	43,888	商業・専門サービス
PLANET FITNESS INC - CL A	—	78.65	627	69,114	消費者サービス
MERCURY SYSTEMS INC	—	84.4	636	70,103	資本財
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC	—	35.3	346	38,173	各種金融
CHURCHILL DOWNS INC	—	23.45	340	37,500	消費者サービス
ALAMO GROUP INC	—	24.45	319	35,220	資本財
ENCOMPASS HEALTH CORP	—	45.25	359	39,619	ヘルスケア機器・サービス
MSA SAFETY INC	—	28.65	392	43,250	商業・専門サービス
INTERXION HOLDING NV	85.01	—	—	—	ソフトウェア・サービス
HEICO CORP-CLASS A	77.38	51.38	489	53,903	資本財
LHC GROUP INC	10.85	37.5	545	60,089	ヘルスケア機器・サービス
TREX COMPANY INC	71.35	37.85	370	40,822	資本財
SITEONE LANDSCAPE SUPPLY INC	64.7	58	549	60,503	資本財
SILICON LABORATORIES INC	—	33.45	399	44,027	半導体・半導体製造装置
DEXCOM INC	42.3	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
INSULET CORP	—	26.45	499	55,014	ヘルスケア機器・サービス
HEXCEL CORP	81.06	46.11	358	39,503	資本財
IAC/INTERACTIVECORP	32.95	—	—	—	メディア・娯楽
EURONET WORLDWIDE INC	103.8	66.75	1,096	120,853	ソフトウェア・サービス
GREEN DOT CORP-CLASS A	80.1	—	—	—	各種金融
II-VI INC	68.1	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器

## 米国イノベーション・マザーファンド

銘柄	期首（前期末）	当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・ドル…アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
CIENA CORP	66.75	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HASBRO INC	42.3	—	—	—	耐久消費財・アパレル
COOPER COS INC/THE	24.25	21.05	747	82,414	ヘルスケア機器・サービス
GW PHARMACEUTICALS -ADR	—	60.95	725	79,901	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AZUL SA-ADR	147.9	149.25	656	72,394	運輸
合 計	株 数、金 額	4,859.8	3,881.03	—	3,406,405
	銘柄数<比率>	59銘柄	58銘柄	—	<93.7%>

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率

## 投資信託財産の構成

2020年1月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円	%
	3,406,405	92.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	265,290	7.2
投 資 信 託 財 産 総 額	3,671,696	100.0

\* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=110.19円

\* 当期末における外貨建資産（3,565,816千円）の投資信託財産総額（3,671,696千円）に対する比率 97.1%

# 米国イノベーション・マザーファンド

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年1月20日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	3,800,990,909円
コーポレートローン等	262,612,876
株式(評価額)	3,406,405,183
未収入金	131,728,376
未収配当金	244,474
(B) 負 債	163,767,257
未払金	129,523,803
未払解約金	34,243,454
(C) 純資産総額(A-B)	3,637,223,652
元 本	2,186,953,704
次期繰越損益金	1,450,269,948
(D) 受益権総口数	2,186,953,704口
1万口当り基準価額(C/D)	16.631円

\*元本状況

期首元本額	2,544,309,707円
期中追加設定元本額	651,905,923円
期中一部解約元本額	1,009,261,926円

\*元本の内訳

米国イノベーション・ファンド(年4回決算型)	1,787,876,670円
米国イノベーション・ファンド(年1回決算型)	399,077,034円

## 損益の状況

自2019年1月22日  
至2020年1月20日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	9,725,325円
受 取 配 当 金	9,746,957
受 取 利 息	525
支 払 利 息	△ 22,157
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	893,141,249
売 買 益	1,141,886,360
売 買 損	△ 248,745,111
(C) そ の 他 費 用	△ 3,416,518
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	899,450,056
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	722,997,678
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 480,135,506
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	307,957,720
(H) 計 (D+E+F+G)	1,450,269,948
次 期 繰 越 損 益 金(H)	1,450,269,948

\*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

\*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

\*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

## お知らせ

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。(2019年4月1日付)

運用の委託先の所在地変更に伴う所要の約款変更を行いました。(2019年11月12日付)

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。